

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月26日

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小椋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務企画本部管理部長 (氏名) 小谷 清久 TEL 03-5687-6025
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	36,614	△17.8	△1,635	—	△1,585	—	6,612	—
2023年3月期	44,551	6.8	821	54.9	866	48.4	△150	—

(注) 包括利益 2024年3月期 6,706百万円 (—%) 2023年3月期 △122百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	451.21	—	35.8	△3.9	△4.5
2023年3月期	△10.30	—	△1.0	2.1	1.8

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	38,958	21,768	55.9	1,485.48
2023年3月期	41,998	15,136	36.0	1,032.83

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,768百万円 2023年3月期 15,136百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△2,329	10,580	△8,150	830
2023年3月期	△985	△354	1,899	728

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	73	—	0.5
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	732	11.1	4.0
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—		—	

※当社は定款において9月30日(第2四半期末)及び3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	△0.8	0	—	0	—	0	△100.0	0.00
通期	40,000	9.2	650	—	700	—	550	△91.7	37.53

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	14,687,617株	2023年3月期	14,687,617株
② 期末自己株式数	2024年3月期	33,229株	2023年3月期	32,615株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	14,654,668株	2023年3月期	14,655,129株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	25,218	△16.0	△1,045	—	4,551	396.0	5,259	559.0
2023年3月期	30,039	8.1	827	119.7	917	81.4	798	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	358.90	—
2023年3月期	54.46	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年3月期	32,675	20,031	20,031	20,031	61.3	1,366.95	1,366.95	
2023年3月期	33,092	14,807	14,807	14,807	44.7	1,010.38	1,010.38	

(参考) 自己資本 2024年3月期 20,031百万円 2023年3月期 14,807百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 決算概要	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けたサービス消費の復調を中心に緩やかに回復しました。一方、物価水準や電力などエネルギー価格の高騰による内需の低迷や海外の景気減速による今後の経済活動への影響が懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

こうした経済環境の中、当社グループにおいては引続き販売価格の改善に取り組んだ一方、厳しい需要環境が続き売上数量が減少しました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高366億1千4百万円（前年同期比17.8%減）、営業損失16億3千5百万円（前年同期は8億2千1百万円の営業利益）、経常損失15億8千5百万円（前年同期は8億6千6百万円の経常利益）となりましたが、当社連結子会社である高周波精密株式会社（以下、高周波精密）が保有していた固定資産の売却に関する特別利益を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は66億1千2百万円（前年度期は1億5千万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

[特殊鋼]

販売価格の改善があるものの、工具鋼、特殊合金、軸受鋼等の売上数量が減少し、売上高は277億2千1百万円（前年同期比17.8%減）となりました。損益面では、販売価格改善の一方、売上数量の減少、原燃料価格の上昇、棚卸資産評価損及び高周波精密の土地売却に伴う租税公課の発生等から15億8百万円の営業損失（前年同期は7億7千4百万円の営業利益）となりました。

なお、上記の前年同期数値については、高周波精密の事業再構築に伴い、従来の金型・工具セグメントを特殊鋼セグメントに含めて、これを比較しております。

[鑄鉄]

販売価格の改善があるものの、産業機械向けの売上数量が減少し、売上高は88億9千3百万円（前年同期比18.0%減）となりました。損益面では、販売価格の改善や固定費が減少したものの、売上数量の減少及び原燃料等の価格上昇により、1億2千7百万円の営業損失（前年同期は4千6百万円の営業利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、売上債権、棚卸資産及び固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ30億4千万円減少し、389億5千8百万円となりました。

負債合計は、短期借入金の返済及び仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べ96億7千3百万円減少し、171億8千9百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したこと等から、前連結会計年度末に比べ66億3千2百万円増加し、217億6千8百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加し、8億3千万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

高周波精密㈱の事業再構築に係る一時費用の支払い等により、23億2千9百万円の支出（前年同期は9億8千5百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の売却による収入等により、105億8千万円の収入（前年同期は3億5千4百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

借入金の返済等により、81億5千万円の支出（前年同期は18億9千9百万円の収入）となりました。

(4) 今後の見通し

我が国の需要環境は緩やかな回復基調が続くと思われる一方、物流費・賃金・金利の上昇などによるコスト上昇が見込まれております。また、海外の需要環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループとしては需要環境に合わせ、販売数量を確保することに加え、適切な価格転嫁活動とコストダウンの取り組みを継続していきます。

2025年3月期の通期業績予想は売上高400億円、営業利益6億5千万円、経常利益7億円、親会社株主に帰属する当期純利益は5億5千万円としております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当期の業績については経常損失の計上となりましたが、高周波精密の事業再構築に伴う土地売却により当期純利益を計上したことを考慮し、当期の期末配当は1株当たり50円00銭を予定しております。

次期の中間配当及び期末配当につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

なお、本日発表した中期経営計画において、安定的な収益体質を確立し、利益配分については、連結配当性向30%を目安としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、IFRS（国際財務報告基準）については、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	124	166
預け金	603	663
受取手形	1,787	1,958
売掛金	7,408	6,039
製品	3,793	3,769
仕掛品	6,133	5,585
原材料及び貯蔵品	7,696	7,612
その他	199	165
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	27,734	25,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,826	13,538
減価償却累計額	△11,460	△11,329
建物及び構築物（純額）	2,365	2,209
機械装置及び運搬具	48,179	47,687
減価償却累計額	△44,001	△43,991
機械装置及び運搬具（純額）	4,178	3,695
土地	5,335	4,304
建設仮勘定	111	283
その他	2,889	2,831
減価償却累計額	△2,649	△2,577
その他（純額）	239	254
有形固定資産合計	12,230	10,748
無形固定資産	117	142
投資その他の資産		
投資有価証券	830	895
繰延税金資産	378	543
退職給付に係る資産	551	551
その他	183	152
貸倒引当金	△28	△25
投資その他の資産合計	1,916	2,117
固定資産合計	14,264	13,008
資産合計	41,998	38,958

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,859	2,567
電子記録債務	4,485	4,215
短期借入金	9,752	2,025
1年内返済予定の長期借入金	245	85
未払金	179	121
未払費用	2,116	1,223
未払法人税等	98	1,945
賞与引当金	446	354
事業整理損失引当金	131	—
営業外支払手形	137	215
その他	449	367
流動負債合計	21,902	13,121
固定負債		
長期借入金	105	—
再評価に係る繰延税金負債	971	971
役員退職慰労引当金	128	60
退職給付に係る負債	3,648	2,936
その他	105	99
固定負債合計	4,960	4,068
負債合計	26,862	17,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721	12,721
利益剰余金	352	6,891
自己株式	△39	△39
株主資本合計	13,034	19,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148	197
土地再評価差額金	2,202	2,202
退職給付に係る調整累計額	△249	△204
その他の包括利益累計額合計	2,101	2,195
純資産合計	15,136	21,768
負債純資産合計	41,998	38,958

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	44,551	36,614
売上原価	40,097	34,694
売上総利益	4,454	1,920
販売費及び一般管理費		
販売費	2,104	1,897
一般管理費	1,528	1,658
販売費及び一般管理費合計	3,632	3,555
営業利益又は営業損失(△)	821	△1,635
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	91	73
受取賃貸料	16	14
保険配当金	29	28
その他	33	20
営業外収益合計	172	138
営業外費用		
支払利息	103	60
売上債権売却損	13	13
その他	11	14
営業外費用合計	127	88
経常利益又は経常損失(△)	866	△1,585
特別利益		
固定資産売却益	—	10,119
投資有価証券売却益	25	35
特別利益合計	25	10,155
特別損失		
固定資産処分損	41	74
減損損失	—	133
災害による損失	—	31
事業整理損	912	118
特別損失合計	954	357
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△63	8,212
法人税、住民税及び事業税	29	1,791
法人税等調整額	58	△191
法人税等合計	87	1,599
当期純利益又は当期純損失(△)	△150	6,612
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△150	6,612

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△150	6,612
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	49
退職給付に係る調整額	28	44
その他の包括利益合計	28	93
包括利益	△122	6,706
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△122	6,706
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,721	503	△39	13,185
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失（△）		△150		△150
自己株式の取得			△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	△150	△0	△150
当期末残高	12,721	352	△39	13,034

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	148	2,202	△277	2,073	15,259
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失（△）					△150
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	—	28	28	28
当期変動額合計	0	—	28	28	△122
当期末残高	148	2,202	△249	2,101	15,136

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,721	352	△39	13,034
当期変動額				
剰余金の配当		△73		△73
親会社株主に帰属する当期純利益		6,612		6,612
自己株式の取得			△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	－	6,538	△0	6,538
当期末残高	12,721	6,891	△39	19,573

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	148	2,202	△249	2,101	15,136
当期変動額					
剰余金の配当					△73
親会社株主に帰属する当期純利益					6,612
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	49	－	44	93	93
当期変動額合計	49	－	44	93	6,632
当期末残高	197	2,202	△204	2,195	21,768

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△63	8,212
減価償却費	1,202	1,017
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	32	△92
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	21	△68
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	131	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△4	11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△91	91
有形固定資産処分損益(△は益)	41	△10,045
投資有価証券売却損益(△は益)	△25	△35
事業整理損	—	118
減損損失	—	133
受取利息及び受取配当金	△92	△74
支払利息	103	60
売上債権の増減額(△は増加)	△485	1,198
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,293	638
仕入債務の増減額(△は減少)	△196	△1,561
未払消費税等の増減額(△は減少)	△74	29
未払費用の増減額(△は減少)	846	△105
その他	21	26
小計	△951	△449
事業整理に伴う支出	—	△1,861
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△34	△17
営業活動によるキャッシュ・フロー	△985	△2,329
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△459	△641
無形固定資産の取得による支出	△29	△79
有形固定資産の売却による収入	—	11,222
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	45	85
利息及び配当金の受取額	92	74
その他	0	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△354	10,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	2,392	△7,726
長期借入金の返済による支出	△310	△265
リース債務の返済による支出	△22	△21
設備関係割賦債務の返済による支出	△59	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
利息の支払額	△100	△63
配当金の支払額	—	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,899	△8,150
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	559	101
現金及び現金同等物の期首残高	169	728
現金及び現金同等物の期末残高	728	830

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは製品・サービス別のセグメントから構成されており、「特殊鋼」、「鑄鉄」の2つの事業を報告セグメントとしております。各報告セグメントの主な事業内容は次のとおりであります。

「特殊鋼」

工具鋼、特殊合金及び軸受鋼製品（鋼線・線材・棒材、鍛鋼品・二次加工品等）の製造・販売

「鑄鉄」

自動車部品や建設機械・産業機械部品等の特殊鑄物製品の製造・販売

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	特殊鋼	鑄鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	33,704	10,847	44,551	—	44,551
外部顧客への売上高	33,704	10,847	44,551	—	44,551
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	33,704	10,847	44,552	△0	44,551
セグメント利益	774	46	821	—	821
セグメント資産	34,002	7,996	41,998	—	41,998
その他の項目					
減価償却費	772	430	1,202	—	1,202
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	424	125	550	—	550

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	特殊鋼	鋳鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	27,721	8,893	36,614	—	36,614
外部顧客への売上高	27,721	8,893	36,614	—	36,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	27,721	8,893	36,614	—	36,614
セグメント損失（△）	△1,508	△127	△1,635	—	△1,635
セグメント資産	31,644	7,313	38,958	—	38,958
その他の項目					
減価償却費	688	329	1,017	—	1,017
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	608	202	810	—	810

（注）セグメント損失（△）は、連結損益計算書の営業損失であります。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社の連結子会社である高周波精密株式会社は、事業再構築により事業規模を縮小しました。また、2023年6月1日付で会社分割により、標準切削工具及び標準金型部品事業に関して有する権利義務を、当社の連結子会社である株式会社カムスへ継承いたしました。

これらに伴い、従来「金型・工具事業」を「金型・工具セグメント」として独立区分した報告セグメントとしておりましたが、事業再編後の事業の特性に鑑み、第1四半期連結会計期間より「特殊鋼セグメント」に集約して表示しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当社の連結子会社である高周波精密株式会社における事業再構築により保有している機械装置等が遊休化したこと、及び株式会社カムスにおける営業拠点の集約により、建物等の回収可能価額が著しく低下したことから、「特殊鋼」セグメントにおいて固定資産の減損損失133百万円を計上しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	アジア	その他	合計
38,896	5,451	203	44,551

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱神戸製鋼所	10,888	特殊鋼

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
32,426	4,080	107	36,614

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱神戸製鋼所	7,578	特殊鋼

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	特殊鋼	鋳鉄	合計
減損損失	133	—	133

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,032.83円	1,485.48円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△10.30円	451.21円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△150	6,612
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△150	6,612
普通株式の期中平均株式数 (千株)	14,655	14,654

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 決算概要

2024年3月期 決算概要

2024年4月26日
日本高周波鋼業株式会社

連結

1. 当期の業績

(単位：百万円、%)

	前期 2023年 3月期	当期 2024年 3月期	(対前期)		予想 2025年 3月期	(対前期)	
			増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	44,551	36,614	△7,937	△17.8	40,000	3,385	9.2
営業利益	821	△1,635	△2,457	—	650	2,285	—
経常利益	866	△1,585	△2,451	—	700	2,285	—
特別損益	△929	9,797	10,727	—	△100	△9,897	—
税金等調整前当期純利益	△63	8,212	8,275	—	600	△7,612	△92.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	△150	6,612	6,763	—	550	△6,062	△91.7
売上高経常利益率	1.9%	△4.3%	—	—	1.8%	—	—
1株当たり当期純利益	△10円30銭	451円21銭	—	—	34円12銭	—	—
設備投資額	550	810	260	47.3%	1,210	399	49.2%
減価償却費	1,202	1,017	△184	△15.4%	1,070	52	5.1%
連単倍率							
売上高	1.48	1.45					
営業利益	0.99	—					
経常利益	0.94	—					
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	1.26					

2. セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円)

	実績					
	前期(2023年3月期)		当期(2024年3月期)		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
特殊鋼	32,343	929	27,721	△1,508	△5,983	△2,283
鋳鉄	10,847	46	8,893	△127	△1,954	△174
金型・工具	1,360	△154	—	—	△1,360	154
合計	44,551	821	36,614	△1,635	△7,937	△2,457

3. 2024年3月期 経常利益増減益要因(対前期比)

(単位：億円)

増益要因		減益要因	
1. 販売価格改善	14	1. 売上数量・構成	20
		2. 原燃料価格上昇	14
		3. 棚卸資産評価損	2
		4. 土地売却に伴う租税公課	1
		5. その他	2
計 (A)	14	計 (B)	39
		差引 (A)-(B)	△25

4. 業績の推移

(単位：百万円)

	実績				予想	
	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年3月期	
					年間	第2四半 期累計
売上高	31,516	41,714	44,551	36,614	40,000	19,000
営業利益	△2,071	530	821	△1,635	650	0
経常利益	△1,763	583	866	△1,585	700	0
特別損益	△4,695	△16	△929	9,797	△100	0
税金等調整前当期純利益	△6,459	567	△63	8,212	600	0
親会社株主に帰属する 当期純利益	△6,445	417	△150	6,612	550	0
設備投資額	1,013	472	550	810	1,210	
減価償却費	1,954	1,286	1,202	1,017	1,070	

個 別

1. 当期の業績

(単位：千トン、百万円、%)

	前期 2023年 3月期	当期 2024年 3月期	(対前期)	
			増減	増減率
(売上数量)	(65.1)	(49.0)	(△16.1)	(24.8%)
売上高	30,039	25,218	△4,820	△16.0
営業利益	827	△1,045	△1,873	—
経常利益	917	4,551	3,633	396.0
特別損益	△14	△16	△2	—
税引前当期純利益	903	4,534	3,631	402.1
当期純利益	798	5,259	4,461	559.0

売上高経常利益率	3.1%	18.0%
1株当たり当期純利益	54円46銭	358円90銭
1株当たり配当金	5.00	50.00
(内、期末配当金)	5.00	50.00
配当性向	9.2%	13.9%

設備投資額	390	559	168	43.3%
減価償却費	639	588	△51	△8.0%

2. 部門別売上数量、売上高

(単位：千トン、百万円)

	実 績					
	前期(2023年3月期)		当期(2024年3月期)		増 減	
	売上数量	売上高	売上数量	売上高	売上数量	売上高
工具鋼	25.5	10,163	22.1	9,672	△3.5	△490
特殊合金	11.3	10,092	9.6	9,797	△1.7	△295
軸受鋼	28.2	9,782	17.3	5,749	△10.9	△4,033
合 計	65.1	30,039	49.0	25,218	△16.1	△4,820

3. 2024年3月期 経常利益増減益要因(対前期比)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 高周波精密配当金	55	1. 原燃料価格上昇	13
2. 販売価格改善	11	2. 売上数量・構成	12
		3. 棚卸資産評価損	2
		4. その他	3
計 (A)	66	計 (B)	30
		差引 (A)-(B)	36

4. 業績の推移

(単位：千トン、百万円)

	実 績			
	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
(売上数量)	(57.8)	(77.1)	(65.1)	(49.0)
売上高	20,085	27,794	30,039	25,218
営業利益	△1,681	376	827	△1,045
経常利益	△1,452	505	917	4,551
特別損益	△4,693	△335	△14	△16
税引前当期純利益	△6,145	170	903	4,534
当期純利益	△6,106	66	798	5,259
設備投資額	858	315	390	559
減価償却費	1,293	654	639	588